

モトコー 1 番街山側にて。JR 元町駅西口から徒歩 3 秒。

DOOR:1Drink+♥

12/06 Sat. 15:00-

ア ジ ル

アジール！
俳句をやる。
踊りをやる。
観察をやる。
人間をやる。

疲れるまで。
崩れるまで。
何かが起こるまで。
いや、何も起きなくても続けましょう。
いなくなっても続けましょう。

出演

岩田奎

大翡翠

笹沼

足袋野伏魔

鳴瀧

前川友萌香

Nagasena

第一回

ASYL!

ア Asyl!

ア ジ ー ル !

二〇二六年三月末以降、再開発が予定された
元町高架下商店街にて、計八回に渡り
アラルへ行為の祭典を執り行う。

アジール！
集まりましょう。
滞留しましょう。
逃避しましょう。
求愛しましょう。

疲れるまで。
崩れるまで。
何かが起こるまで。
いや、何も起きなくても続けましょう。
いなくなっても続けましょう。



●パフォーマンスイベント『アジール！』

アートコレクティブ『やる』結成後初の公演となる本作品は、戦後の闇市をもとに発展し、神戸の復興や文化形成の中心地であった元町高架下商店街、通称モトコーで行われます。主題であるアジールとは、避難所や無縁所、聖域を意味します。再開発まで残り数か月となる中、かつてこの地で形成された自治制度や自由競争、庇護の役割、闘争の歴史にみる「力ある生」を現代の表現活動者の行為の集合によって再びポップに立ち上げ、都市にあるべきアジールを受け継ぐことで、モトコーの誕生から往生に至るまでのすべての行為を祝福します。

●『やる』

『やる』は、俳句、建築、映像、ダンス、食事などの行為が生まれ続ける過程を作品として扱うアートコレクティブです。行為は目録・カメラ・センサーなど様々な観測者との関係のなかで成立します。同時に、観測できない思考や焦り、内面の動きも、行為としてどう捉えられるのか。その境界を探ることも、『やる』の重要な関心です。単純作業や長時間の反復、徒労にこそ現れる生々しい人間の時間や身体を前景化し、行為が生み出す共同変性や祝祭性を観察します。

●MEMBER



建築家
鳴瀬

民藝研究に魅せられ、ものと人間の相互性や、ものの振動が人間に与える力学的 / 情動的示唆に着目し、ものと“ともに”創作を行う人間。身体は問わず、脱構築の為の悪巧みとして両者のあわいに存在し得るもの半状況を生み出し、立ち現れる動的な現象を探究している。



俳人
岩田 奎

1999 年京都生。「群青」同人句集『雫』（いらんす堂、2022）にて田中裕男賞、俳人協会新人賞。ほか受賞に『田中裕男の百句』（同、2024）。ほか受賞に石田波郷新人賞、俳人協会新鋭俳賞、角川俳句賞など。



踊り子
前川 友萌香

成仏・チック・防弾といった人間特有の行動をモノや場所に加え、ダンス・俳句・サウンドデザイン・企画制作などジャンルにとらわれず、身体による根源的なアプローチで空間に介入する。そうして立ち上がる「心地よい強制空間」の中で、感覚的・物理的なレベルで空間との新たな対話を試みていく。極めて限定的。



Virtual Creator
日聖 翼

2009 年から DJ として活動開始。バンドミックを機に VRChat の音楽コミュニティに出会う。以降リアルとバーチャルを音で繋ぎ、リアルとバーチャルで同時開催する DJ イベントの企画及び技術提供を軸に活動中。



Visual & Sound Artist
Nagasena

99 年生。主に CG やコーディング、工作をしている。ソフトウェアやメディア、手法、ツールに反省的興味をもつ機能的アマチュア。最近の関心はメディアムとしてのオシロスコープ（電気信号として音/映像を扱う）に着目し、電子工作、コーディングから音と映像を同時に考える ImageCraftin シリーズを現在進行形で進めている。

モトコー1番街山側にて。JR元町駅西口から徒歩30秒。

観覧料金
1D+ 投げ銭制

上演スケジュール
2025
12/06 (土) 15:00-
12/28 (日) 18:00-
2026
1/12 (月) 15:00-
1/25 (日) 18:00-
2/11 (水) 18:00-
2/23 (水) 15:00-
3/07 (火) 15:00-
3/20 (金) 15:00-

企画
MOTOKOLOGY

協力
魔屋グループ

助成
アーツサポート関西

詳細はこちら

※パフォーマンスを行うゲストメンバーは暫時増えています。